

平成 1 8 年度第 2 回財団法人紀南環境整備公社
理事会・評議員会合同会議

財団法人紀南環境整備公社

平成18年度第2回財団法人紀南環境整備公社理事会・評議員会 合同会議議事録

- 1 開催の日時
平成18年6月8日(木) 午後1時30分
- 2 開催の場所
田辺市新屋敷町1
田辺商工会議所 3階 大会議室
- 3 出席者
別紙出席者名簿のとおり
- 4 議決事項
第4号議案 財団法人紀南環境整備公社評議員の一部辞任に伴う後任者の選任について
第5号議案 平成17年度財団法人紀南環境整備公社事業報告について
第6号議案 平成17年度財団法人紀南環境整備公社会計収支決算について
第7号議案 財団法人紀南環境整備公社寄附行為の一部改正について
第8号議案 財団法人紀南環境整備公社組織規程の一部改正について
第9号議案 財団法人紀南環境整備公社文書規程の一部改正について
第10号議案 財団法人紀南環境整備公社公印規程の一部改正について
第11号議案 財団法人紀南環境整備公社就業規程の一部改正について
第12号議案 財団法人紀南環境整備公社会計規程の一部改正について
第13号議案 財団法人紀南環境整備公社給与規程の一部改正について
- 5 会議開会
定刻となり、別紙出席者名簿のとおり理事・監事及び評議員が出席したので、会議を開催した。
引き続き、議長選出を行い、事務局から、合同会議であり理事長に議長就任をお願いしたい旨説明したところ、全員異議なく理事長が議長に就任した。
- 6 議事録署名人選任
議長から議事録署名人の選任について提案し、議長指名について諮ったところ、異議なしの声があり、議長から松原理事、森川理事、黒田評議員、岡本評議員を指名したところ、全員異議なく選出された。
- 7 議事
第4号議案 財団法人紀南環境整備公社評議員の一部辞任に伴う後任者の選任について
まず、公社寄附行為第32条第2項に伴い、議長が理事の代理出席者の承認を理事に諮ったところ、異議なしの声があり、代理人については承認され、理事出席者は定足数を満たしたので、議長が理事会の成立を宣言し、議事に入った。
議長から提案、事務局から説明があり、議長が理事に対し質問意見を求めたが、

質問意見はなく、議長が理事に諮ったところ、満場一致で原案のとおり承認された。

第 5 号議案 平成 17 年度財団法人紀南環境整備公社事業報告について

第 6 号議案 平成 17 年度財団法人紀南環境整備公社会計収支決算について

まず、議長が評議員の代理出席の承認を諮ったところ、異議なしの声があり、代理人については承認された。なお、議長より本日辻評議員は欠席であるが、大和田評議員に表決を委任する旨、委任状が提出されている事を報告し、理事及び評議員出席者は定足数を満たしたので、議長が理事会・評議員会合同会議の成立を宣言し、議事に入った。

議長から一括して提案、事務局から一括して説明後、瀬古監事から監査報告があり、議長が理事・評議員に対し質問意見を求めたが、質問意見はなく、議長が諮ったところ、満場一致で原案のとおり承認された。

第 7 号議案 財団法人紀南環境整備公社寄附行為の一部改正について

議長から提案、事務局から説明があり、議長が理事・監事及び評議員に対し質問意見を求めたが、質問意見はなく、議長が諮ったところ、満場一致で原案のとおり承認された。

第 8 号議案 財団法人紀南環境整備公社組織規程の一部改正について

第 9 号議案 財団法人紀南環境整備公社文書規程の一部改正について

第 10 号議案 財団法人紀南環境整備公社公印規程の一部改正について

第 11 号議案 財団法人紀南環境整備公社就業規程の一部改正について

第 12 号議案 財団法人紀南環境整備公社会計規程の一部改正について

第 13 号議案 財団法人紀南環境整備公社給与規程の一部改正について

議長から一括して提案、事務局から一括して説明があり、議長が理事・監事及び評議員に対して質問意見を求めたが、質問意見はなく、議長が諮ったところ、満場一致で原案のとおり承認された。

次に、議長から報告事項として候補地公表後の経過報告を事務局に求めたところ、事務局から、「4月19日に5箇所の候補地を公表後、田辺市秋津川、田辺市稲成町、串本町高富区に対して説明会を開催中であり、現地調査の実施について理解を求めている段階である。また、3地区全ての理解を得られない限り調査に着手しない方向であるが、説明会で出された質問、意見、不安な点に答えるために必要な現地確認については随時実施している。秋津川については、区単位の説明会は終了しており、竹藪区は調査も反対という事であるが秋津川町内会全体としては、7月に入ってから再度全員で話し合いを行っていただく。稲成町については、町内会長などと現地確認及び役員等への説明会は開催し、6月12日から7月1日にかけて各区への説明会を行う。串本町高富区については、町内会長等と協議をした結果、区としての説明会は受けないとの返事であったが、公社主催であれば説明会は開催しても構わないという事であり、現在日程調整をしている。また、本日、高富区から最終処分場反対の署名を受け取り、署名は和歌山県知事及び串本町長宛にも提出するとの事だった。」

「候補地絞り込みの際にアドバイスをいただいた技術アドバイザー会議委員も現地確認をしたいとの話もあり、6月21日に田辺地区、6月24日に串本地区の現地確認を行う予定である。住民の方からは、搬入物・遮水シート・処理水などの不

安の声があるので、そういった意見や不安を払拭できる様に専門家などの意見を聞きながら1箇所決定したい。また、各自治体には分別・資源化・リサイクルを進めていただきたい。」と説明し、議長が理事・監事及び評議員に質問意見を求めたところ、松原理事から、「事務局から候補地公表後の経過報告があったが、現在の串本町高富区の状況を補足させていただく。第1次絞り込みが唐突であったという事については否めないとの意見は高富区だけではない。現在町政報告を行っており地域によって温度差もあり、処分場のイメージの中で中身がわからないまま話をしていると感じた。公社の顔が見えないので、公社としての顔が見えるような説明が欲しいという意見が多い。田辺市、新宮市、串本町で技術アドバイザー会議委員と理事も入ったシンポジウム的なものを行って、施設の安全性、環境保全、現地調査などの理解を得られる様なアクションを考えてもらいたい。」との要望があり、次に、「理事としての立場と町長としての立場の理解を求めながら、現地調査を受け入れていただきたいというスタンスでいる。この姿勢は候補地公表後から変わっていないが、この問題はこの地域だけの問題ではなく、広域、和歌山県、民間も含んでのごみ処理問題であるので、今のスタンスを崩す事なく進めていく。」との意見があり、事務局から、「県をはじめ、各市町村が参加している団体であることをアピールしながら、シンポジウム的なものを開催するべきではないかと考えているので、その際には皆様のご協力をお願いしたい。また、1箇所への絞り込みについて、皆様からご意見をいただきながら進めていきたい。」と回答した。

再度、議長が理事・監事及び評議員に対し質問意見を求めたところ、花本評議員から質問があり、事務局が回答した。「公社としては、推進していく立場であるが、候補地の住民側からしてみれば、最終処分場が安全なのかを一番考えると思うので、公社として安全であるという事を説明する必要があると思う。先ほどカラスについての説明があったが、今回の処分場でもカラスは飛ぶのか。」との質問に対し、「カラスが飛んでいた当時は分別せずに埋立していたが、現在はリサイクル・分別が進んでいるので、綺麗な処分場である。」と回答した事に対して、「埋立する物はリサイクルできない物・処理できない物だけを埋立するのか。また、その中で時間が経てば有害物質が出てくる物も埋める予定はあるのか。水質の件についても、汚水はでるのか。住民側からしてみれば不安な部分であると思う。」と再度質問があり、「公社が考えている最終処分場は管理型処分場であり、ごみ層から出てくる水は遮水シートで漏れない様にして、水処理施設で綺麗にしてから流す構造である。搬入物については、リサイクル残さや焼却灰の埋め立てを行う。有害物質については、法律で埋立できないとなっており、埋立後の管理を考えると有害物質は基準以内で抑え、且つ廃棄物を受け入れ審査の段階からチェックする。」と回答した。

次に黒田評議員から意見があり、事務局が回答した。「秋津川の候補地について、水道の水を取っている上流が適地だと専門員が検討した事について、水処理をしてから放流するので絶対間違いないからだと思うが、下流では市民がその水を飲むので、安全であるという合理的な説明をして欲しい。」との意見に対し、「技術的な説明はさせていただくが、地元の方のイメージ的な問題もあると思うので、例えば上水道・簡易水道が普及されていない所については、こういった対応ができるのか話をしていく中で検討していきたい。処分場から出る水については、現在の技術であれば河川の水質以上のレベルにする事は可能であるが、現在の水の量などを考えてこういった施設が良いのかまで踏み込んで検討して、候補地の住民の方にお示ししたい。」と回答した。

再度、議長が理事・監事及び評議員に対して質問意見を求めたが、得に質問意見

はなかった。

以上を持って、議事を終了したので、議長は閉会を宣した。

午後2時20分

以上この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人は、次のとおり署名押印する。

平成18年6月8日

議長

真砂 充敏 


署名人

黒田 庫司 

署名人

松原 繁樹 

署名人

岡本 重之 

署名人

森川 起子 



一字訂正

平成18年度第2回財団法人紀南環境整備公社理事会・評議員会
合同会議理事出席者名簿

○理事現在数9名

○出席理事数9名（うち代理出席者（委任表決者）4名）

役名	氏名	役職名	代理出席者
理事長	真砂 充敏	田辺市長	
副理事長	佐藤 春陽	新宮市長	市民福祉部長 大江 清一
副理事長	中田 肇	田辺商工会議所会頭	事務局長 藤本 薫
理事	桂 功	すさみ町長	住民生活課長 串上 節也
理事	楠本 隆	和歌山県環境生活部長	環境政策局長 中岡 雅和
理事	中村詔二郎	那智勝浦町長	
理事	松原 繁樹	串本町長	
理事	森川 起安	那智勝浦町商工会会長	
理事	森田 敏行	日置川町商工会会長	
監事	瀬古 伸廣	新宮商工会議所会頭	
監事	山田 五良	みなべ町長	助役 小谷 芳正

平成18年度第2回財団法人紀南環境整備公社理事会・評議員会
 合同会議評議員出席者名簿

○評議員現在数20名

○出席評議員数18名（うち代理出席者（委任表決者）6名）

氏名	役職名	代理出席者等
生熊 和道	古座商工会会長	
泉 庄治	本宮町商工会会長	欠席
植田 英明	みなべ町商工会会長	
大和田隆栄	北山村商工会会長	
岡本 重之	白浜町商工会会長	
奥田 貢	北山村長	総合政策課主幹 山口 雅之
奥根 公平	古座川町長	
切林 實	龍神村商工会会長	
黒田 庫司	牟婁商工会会長	
小出 隆道	上富田町長	副町長 平見 信次
三軒 一高	太地町長	住民福祉課主幹 三好 通弘
須賀 節夫	串本町商工会会長	
立谷 誠一	白浜町長	清掃センター所長 湯川 健司
段上 汎	すさみ町商工会会長	欠席
辻 良治	熊野川町商工会会長	欠席 大和田評議員に委任
出水 豊数	中辺路町商工会会長	
富田 又嗣	古座川町商工会会長	
長井 保夫	上富田町商工会会長	
花本 健	大塔村商工会会長	
濱中 健	太地町商工会会長	経営指導員 室野 典嗣